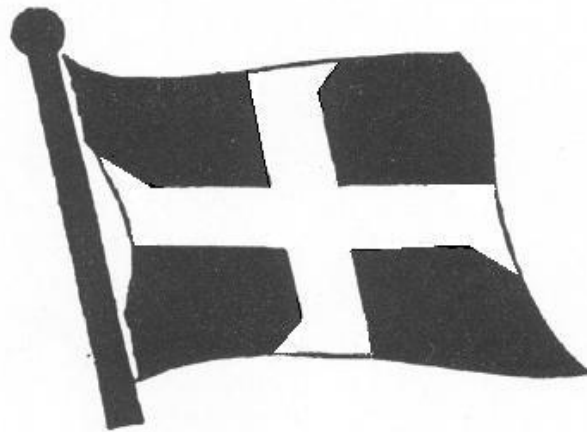


蒼穹 NEWS

NO.5

東大戦展望号

平成25年9月29日発行



～～～ 目 次 ～～～

1. 主将・女子主将・監督挨拶
2. 東大戦日程
3. 東大戦展望
4. 近国の結果
5. 同志社戦の結果
6. 記録会などの結果

主将挨拶

10月5日、東京大学駒場グラウンドで東大戦が開催されます。今年は男子は関西インカレ一部昇格、七大戦優勝と非常に良い流れでシーズンを過ごせています。対校戦での勝ち方を知ろうとしているチームです。今回は東京で行われることや京大にも不安な要素があるということで接戦が予想される試合になります。もう一度気を引き締め直し、男子は4連覇、女子は8連覇に向けてチーム一丸となって戦ってきます。

蒼穹会の皆様におかれましては、是非とも競技場まで足を運んでいただき、ご声援のほどよろしくお願い致します。

京都大学陸上競技部主将 西村 優汰

女子主将挨拶

来る10月5日、東京大学駒場グラウンドにて東大戦が開催されます。本年度の女子は8連覇がかかった試合です。勝つ伝統を途絶えさせず、七大戦の悔しさを晴らすため全員で勝利を掴みたいと思います。多種目出場となる選手も多く、また、昨年と比べ厳しい戦いとなることが予想されますが、サポート、応援ともに決して気を抜くことなくそれぞれが一つでも順位を上げ、確実に得点を積み重ねて全力で戦ってまいります。

お忙しいところとは存じますが、蒼穹会の皆様方にはぜひ競技場に足を運んでいただき、ご声援をくださいますようよろしくお願いいたします。

京都大学陸上競技部女子主将 釜谷 美翔子

監督挨拶

来る10月5日(土)、東京大学駒場キャンパスにて東大戦が行われます。今シーズン、男子は関西インカレ1部昇格、七大戦総合優勝という数年来の目標を達成し、平成最強軍団とも謳われています。今後さらに飛躍していくためには、ここで負けるわけにはいきません。しかし東大も若い戦力が育っており、地の利も相手にあるため、今年は厳しい戦いになることも予想されます。当日、前半戦で流れをつかめるかどうか勝負の分かれ目となるでしょう。男子は4連覇もかかっていますので、きちんと前半で流れをつかみ、大差で勝利できるよう全力で臨みます

女子は8連覇をかけた闘いになりますが、こちらも例年以上の接戦が予想されます。女子は7種目4点制であり一人一人の勝敗がチームの勝敗へ大きな影響を与えるため、出場する選手は勝ちにこだわることを求められます。このような接戦で勝利することができれば、チームとして一段階成長することができるでしょう。

東大戦は現4回生が幹部として望む最後の対校戦です。男女ともにきっちりアベック優勝を果たし、有終の美を飾って欲しいと思います。

蒼穹会の皆様におかれましては、ご多忙かとは思われますが、是非とも競技場まで足を運んで頂き、ご声援を送って頂ますようお願い致します。

京都大学陸上競技部監督 堀田 孝之

東大戦競技日程

10月5日(土) 東京大学 東京大学教養部駒場グラウンド

9:30 開会式

トラックの部			フィールドの部		
10:00	男子	100m	10:00	男子	棒高跳
10:05	女子	100m		男子	ハンマー投(補助競技場)
10:15	男子	1500m			
10:35	男子	400mH			
10:50	男子	5000mOP			
			11:15	男子	走幅跳(OP同時)
				女子	走幅跳(OP同時)
			11:30	男子	円盤投(補助競技場)
12:00	男子	400m			
12:05	女子	800m			
12:20	男子	4×100mR			
12:30	男子	5000mW(OP同時)			
			13:00	男子	走高跳
13:10	女子	400m			
13:15	男子	800m			
13:20	男子	800mOP			
	女子	800mOP			
			13:30	男子	砲丸投(OP同時)
				女子	砲丸投(OP同時)
13:45	男子	200m			
13:50	男子	200mOP			
			14:00	男子	三段跳
14:30	男子	110mH	14:30	男子	やり投
14:40	女子	3000m			
15:00	男子	5000m			
15:25	女子	4×100mR			
15:35	男子	4×400mR			

16:00 閉会式

東大戦展望

～ 短距離 ～

100m

牧川 真央 (4) 10.69
水上 裕介 (4) 10.89
石田 真也 (2) 10.57

100mは牧川、水上、石田の3人が出場する。牧川、石田は安定した実力者。今シーズン自己記録を更新した水上と3人で1～3位は確実。安心して観ていただきたい。



今季成長した石田(左)。牧川(右)は4回生の意地を見せられるか。

200m

牧川 真央 (4) 21.30
水上 裕介 (4) 22.04
石田 真也 (2) 21.57

200mも100m同様の3人が出場する。牧川、石田で優勝を争うであろう。水上も得意種目である。七大戦の雪辱を果たしてほしい。

400m

庄司 真 (3) 49.24

辻 智彦 (2) 48.57
岡部 龍樹(1) 50.54

庄司は今シーズン、安定して49秒中盤を出しているものの、記録が伸び悩んでいる。自己ベストを出して、東大勢にしっかりと勝ってほしい。辻は確実に一位をとれる実力者だ。シーズン終盤のこの時期に、もう一度48秒台を出すことを期待する。岡部は一回生ながら急速な成長を見せている選手である。勢いそのままに上位を狙ってもらいたい。



七大戦で活躍した辻。今回も存分に実力を発揮してほしい。

110mH

栗林 健一 (4) 15.06
戸川 洋一 (3) 14.85
西田 光治 (3) 15.58

110mHは栗林、戸川、西田が出場する。留年確定院試回避の栗林は、誰よりも充実した夏を過ごした。頼もしい姿が見られるであろう。戸川は絶好調。七大よりもさらに成長したレースに期待したい。西田はスピードに磨きがかかった。2人に次いで3着を目指す。

400mH

- 堀江 一司(4) 54.77
蔭山 凌 (3) 53.26
佐藤 優斗(2) 54.63

堀江は院試明けと言うことで、体力面に不安があるが、一本集中して走ってほしい。実力的には得点を稼いでくれるはずだ。前年優勝の蔭山は今年も安定した強さを発揮している。油断さえしなければ、一位を獲ってくれるだろう。佐藤は今シーズン確実に成長を遂げている選手だ。さらに記録を伸ばして、東大勢を寄せ付けることなくゴールをしてもらいたい。

4×100mR

- 神谷 諒介 (4)
塚原 和明 (4)
牧川 真央 (4)
水上 裕介 (4)
石田 真也 (2)
紀平 直人 (1)
備藤 翼 (1)

走順は水上、石田、牧川、備藤。層が厚く、強い京大を示したい。全カレを経て課題のバトンパスにも磨きがかかった。大会記録で優勝しようではないか。

4×400mR

- 堀江 一司(4)
横山 高広(4)
庄司 真 (3)
蔭山 凌 (3)
戸川 洋一(3)
辻 智彦 (2)

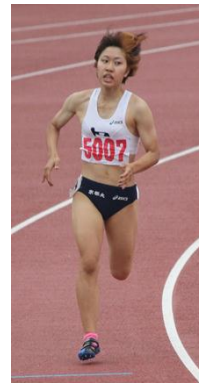
岡部 龍樹(1)

走順に関しては、直前までの選手のコンディション、状況によって決定することになる。今年のマイル経験者の4回生がほぼ抜け、来年のマイルの試金石ともなる1レースだが、だからこそ東大には間違いなく勝利することが最低条件である。

女子 100m

- 釜谷 美翔子 (4) 12.68
金澤 和寿美 (1) 13.57

釜谷、金澤が出場する。七大覇者の釜谷の成長は止まらない。駒場の地でも光り輝く。金澤は夏のトレーニングでスピードアップに成功。釜谷に次ぐ2着が目標。



女子主将の釜谷。目指すはスプリント3冠だ。

女子 400m

- 釜谷 美翔子(4) 59.32
熊澤 真奈 (3) 61.81

釜谷は今季安定して好記録を出している。確実に1位を獲ってくれるだろう。熊澤は今季距離を伸ばした練習を積んでいるため、体力は申し分ない。調整でしっかりと速さ

を取り戻せば、釜谷とともに東大勢を圧倒できるはずだ。

女子 4×100mR

釜谷 美翔子 (4)
中尾 優里 (3)
宮崎 伶奈 (3)
藤森 光世 (2)
金澤 和寿美 (1)
山中 遥加 (1)

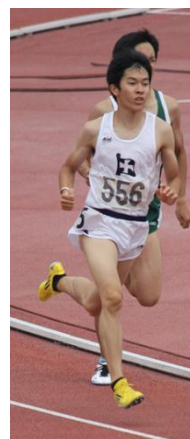
走順は宮崎、金澤、藤森、釜谷。エース釜谷にまでバトンが繋がれば勝利は確実。熱い走りとは冷静なバトンパスで絶対勝つぞー！

～ 中距離 ～

800m

横山 高広 (4) 1. 58. 10
中井 一宏 (3) 1. 54. 42
櫻井 大介 (2) 1. 50. 82

男子 800m には、横山(高)、中井、櫻井が出場する。横山(高)は久々の対校戦である。今シーズンなかなか対校戦に出られなかった悔しさを晴らすと共に、四年間の集大成となるこの大会で一つでも上の順位を狙いたい。中井は、前回大会で東大の一番手に競り勝ったものの、今年の七大戦では、勝つことが出来なかった。攻めの走りで、前回同様、東大の一番手にも競り勝ち、櫻井と共にワンツーを決めたい。櫻井は全カレでは、満足出来る走りをする事が出来なかったが、対校戦では結果を残している。万全の調子ではないものの、今回も確実に優勝したい。



優勝の期待がかかる櫻井。京大のお家芸、800m で部を盛り上げてほしい。

1500m

横山 裕樹 (4) 3. 56. 98
櫻井 大介 (2) 3. 56. 29
平井 健太郎 (2) 3. 56. 31
{久好哲郎 (4) 3. 59. 76}

男子 1500m には、横山(裕)、櫻井、平井(健)が出場する。横山、平井(健)は好調を維持している。実力で、東大勢を圧倒し、5000m にも出場するため、必要最低限の力で勝負を決め、後の 5000m に臨みたい。櫻井は調子が優れない。調子次第で、久好が出場する可能性がある。いずれにせよ、東大勢には勝つため、横山(裕)、平井(健)と共に、スコルクを狙いたい。

女子 800m

田中友理 (4) 2. 25. 68
熊澤真奈 (3) 2. 24. 73

女子 800m には、田中、熊澤が出場する。田中は、800m は今シーズン初レースである。3000m の兼ね合いになる。東大の二選手よりも実力では勝つため、体力を温存しつつ

勝つレース運びをしたい。熊澤は、今シーズンから 800m を始め、記録も向上し続けている。こちらは、400m との兼ね合いになるため、田中同様、必要最低限の力で勝ちにいきたい。実力で、両選手とも東大の二選手より勝るため、スコנקを達成したい。

～長距離～

5000m

平井 幹 (4) 14. 39. 55
横山 裕樹 (4) 14. 40. 03
平井 健太郎 (2) 14. 33. 93

平井幹は七大戦後も好調を維持し続けている。毎年東大戦は相性があるので、今年は大会新と自己ベスト大幅更新を狙う。横山裕樹は先日の記録会で平井幹に僅差で勝利し、現在乗りに乗っている。東大戦でも優勝候補の一人として周りを驚かせるような走りをしてもらいたい。平井健太郎は日本インカレで 10000m の自己ベストを更新し、調子も良い。全国で戦ってきた選手らしい圧倒的な走りを期待したい。



スコנקの期待がかかる長距離トリプルエース、平井幹(中)、横山(左)、平井健太郎(右)

女子 3000m

田中 友里 (4) 10. 14. 23
小堂 夏希 (1) 11. 41. 50

田中は七大戦後も調子を落とすことなく、順調に練習ができています。ランキングでは優勝候補であるので、この種目は確実に優勝していききたい。小堂は将来のエース候補で、のびしろは十分にある。東大の選手も力のある選手だが、一人でも勝つと女子総合優勝に大きく近づくので、しっかり勝っていききたい。



関女でも活躍し勢いに乗る田中。女子優勝への原動力だ。

5000mW

西田 昌弘 (4) 25. 19. 50 (補欠より)
夫津木 廣大 (3) 25. 48. 81
海老原 脩 (1) 24. 48. 81

西田は院試明けで思うような練習が詰めていなかったが、競歩の経験は人一倍あるので、その経験をレースで生かしていききたい。夫津木は今まで競歩 PC として練習を引っ張り、主力としての自覚も十分である。京大内 1 番手の選手として、東大の格上の

選手に引けを取らないレースをしてもらいたい。海老原はこの東大戦が対校戦デビューである。高校時代は競歩の選手で、競歩のセンスは抜群なので、一人でも多く東大の選手に競り勝ってもらいたい。

～ 跳躍 ～

走高跳

菅原 知紘	(4)	1m96
扇澤 剛志	(3)	1m75
森田 悠也	(3)	1m75

走り高跳びには菅原、扇澤、森田の三人が出場する。七大戦後、さらに研究室が忙しくなり苦勞している菅原であるが、何度も勝負している東大の工藤(3)に負けるわけにはいかない。意地を見せてほしい。扇澤は、練習熱心であり日々成長している。この試合で殻を破ってくれるはずだ。森田は同志社戦で自己ベストを大きく更新した。自信を持って跳躍してもらいたい。扇澤、森田ともに、東大の3番手に勝ち、高跳び全体で勝ち越すことが目標となる。

棒高跳

巽 浩之	(4)	3m60
岡田 洋	(3)	4m00
大沼 慶寿	(2)	3m70

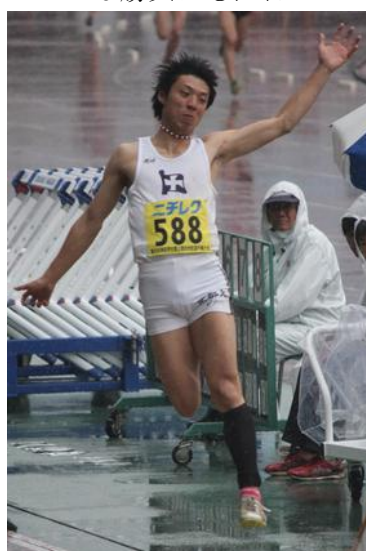
跳躍種目の中では最も東大と実力の差があるこの種目。スコンクは何としても阻止しなければならない。巽は、七大戦でできなかった大幅自己ベスト更新を実現したい。岡田は、記録的には東大の3番手と同じである。3番手には確実に勝ち、2番手にどこまで食らいつけるかがポイントとなる。

大沼はこの夏で高校時の自己ベストまで戻した。更なる記録更新を期待したい。

走幅跳

西村 優汰	(4)	7m34
石田 真也	(2)	7m17
松下 隼人	(1)	7m17

七大戦で大活躍した三人が東大戦でも出場する。それぞれ持っている力を出せばスコンクは間違いないであろう。西村は、院試勉強をしたため練習量が若干落ちてしまったが、まだまだ後輩に勝ちを譲る気はない。大差で優勝して、強い主将の姿を全部員に見せてくれるに違いない。石田は、スプリントとの多種目出場にも慣れてきた。また、跳躍にも安定感がでてきた。記録を大幅に伸ばす準備はできている。七大戦で7mを超えた松下は、夏の練習でもう一回り大きくなった姿を見せてくれるだろう。三人のハイレベルな勝負にも注目したい。



最後の東大戦となる、主将の西村。大跳躍を見せ、有終の美を飾ってほしい。

三段跳

西村 優汰 (4)	15m04
日浦 幹 (3)	13m72
山岡 隆央 (2)	14m31

記録を見ればこちらが優位であるが、東大は侮れない。油断せず、勝負にこだわっていききたい。西村は、七大戦での三段跳びで部員全員を驚かせたが、彼にとって15mはただの通過点である。今回、さらに記録を伸ばしてくれるだろう。日浦は、安定感に欠けるところはあるが、ここぞという時の思い切りの良い跳躍が魅力的。14mも視野に入っている。山岡は14mを安定して跳べるようになりワンランク上の選手になった。七大戦で負けた東大の吉田(1)へのリベンジを果たしたい。

女子走幅跳

宮崎 伶菜 (3)	5m18
金澤 和寿美 (1)	5m14

宮崎は、今季思うような結果が出せずにいるが、順調に練習は積んでいる。秋のシーズンにつなげるためにもここで納得のいくジャンプを見せたい。金澤は、今季少しずつではあるが確実に記録を伸ばしており、力があることを証明している。東大には強敵中島(3)がいるが、七大戦後成長した二人なら競り勝ってくれるだろう。

～ 投擲 ～

砲丸投

神野 洋介(4)	10m74
戸川 洋一(3)	10m69
山本 裕太(2)	11m26

砲丸投には、神野・戸川・山本が出場する。七大戦で優勝した東大の宮野に勝つのは厳しいが、後の2人は持ち記録が10mに届いていないので、しっかりと記録を残し、2位、3位、4位をとって勝ち越してもらいたい。

円盤投

神野 洋介(4)	32m03
山本 裕太(2)	29m61
山下 圭二(1)	31m28

円盤投には、神野・山本・山下が出場する。相手の1, 2番手が33m、32mと持ち記録では若干負けている。しかし、神野は七大戦でこの2人に勝っているので、今回も勝って優勝を決めてもらいたい。また山下も同志社戦で30mを超え、記録が伸びてきているので、神野にも勝って優勝を狙ってほしい。山本は手の怪我也あって円盤の練習があまりできていないが、30mを超えて1人でも多く勝ってきてもらいたい。

ハンマー投

林 真幸 (4)	38m46
山本 裕太(2)	29m53
若園 直樹(2)	35m62

ハンマー投には、林・山本・若園が出場する。林は大学生活最後の対校戦なので、優勝をしてきっちり締めくりたい。若園は調子にムラがあるものの、最近の練習では林よりもよく飛んでいるので、自分が優勝するという気持ちで頑張ってもらいたい。山本は30mを超えて、東大の2番手には勝

ってきてほしい。

やり投

神野 洋介(4) 45m56
山本 裕太(2) 54m59
若園 直樹(2) 52m44

やり投には、神野・山本・若園が出場する。
相手の1番手が48m台なので、山本・若園はしっかりと50mを超えて1,2位を確保し、その上で記録を狙っていてもらいたい。
神野は東大の選手を何人倒すかが、この競技の得点を大きく左右するので、少しでも記録を更新し、1つでも上の順位を目指してもらいたい。

女子砲丸投

熊澤 真奈 (3) 7m42
宮崎 伶菜 (3) 6m99

女子砲丸投には、熊澤・宮崎が出場する。
東大の1番手の記録はずば抜けているがしっかりと2,3位を確保し、引き分けに持ち込んでももらいたい。

第 51 回近畿地区国立大学体育大会陸上競技

(8/12 万博記念公園陸上競技場)

男子総合成績

1 位	京都教育大	178 点
2 位	大阪大	169.5 点
3 位	大阪教育大	103.5 点
5 位	京都大	43.5 点

女子総合成績

1 位	京都教育大	176.5 点
2 位	神戸大	109.5 点
3 位	大阪教育大	58.5 点
4 位	京都大	30 点

▼100m				足立 涼		2. 07. 37	
備藤 翼	予	10. 95	+3. 2	▼1500m			
岡田 洋		11. 09	+1. 8	岡野 颯斗	予	4. 11. 19	
辻 智彦		11. 11	+2. 0	新田 一樹		4. 14. 22	
備藤 翼	7 位	11. 04	+3. 4	下迫田啓太		4. 16. 36	
岡田 洋	8 位	11. 09	+3. 4	岡野 颯斗	6 位	4. 06. 09	
▼200m				新田 一樹	7 位	4. 07. 22	
山木田 雅	予	22. 55	+2. 0	▼5000m			
岡田 洋		22. 81	+0. 5	高石 雅貴	3 位	15. 48. 00	
梶原 諒一		24. 30	+0. 5	松葉 悠剛	5 位	15. 55. 57	
山木田 雅		22. 46	+3. 4	寶 雄也		17. 26. 01	
▼400m				▼110mH			
岡部 龍樹	予	50. 80		佐藤 優斗	予	15. 70	+0. 5 PB
吉川 慶		52. 64		西田 光治		15. 74	+1. 5
豊本 竜希		54. 87	PB	松下 隼人		16. 57	+0. 4
岡部 龍樹	7 位	50. 54		▼400mH			
▼800m				佐藤 優斗	予	56. 37	
寶徳 真大	予	2. 01. 42		長崎 裕貴		58. 19	
猪原 章		2. 01. 57		新村 航輝		60. 96	

佐藤 優斗	3位	55.52		藤森 光世	予	13.65	-0.2	
▼3000mSC				宮崎 伶菜		13.84	-0.6	
小御門 道	5位	9.49.25		▽200m				
岡本 和晃		10.12.13		熊澤 真奈	予	28.26	+2.0	
阿部 健一		10.25.81		山中 遥加		28.37	+2.0	
▼スウェーデンリレー				▽400m				
桶成-鈴木-				岩橋 優	予	61.10		
岡部-庄司	6位	1.59.21		加奈山憲代		63.34		
▼走高跳				▽800m				
日浦 幹		1.65		岩橋 優	予	2.21.13		
▼棒高跳				釜谷美翔子		2.26.21		
矢澤 学		4.00		熊澤 真奈		2.26.32		
岡田 洋		3.90		岩橋 優	優勝	2.17.30		
大沼 慶寿		3.70		熊澤 真奈	4位	2.26.87		
▼走幅跳				釜谷美翔子	8位	2.35.70		
松下 隼人		6.46	+1.1	▽1500m				
山岡 隆央		6.22	+0.1	小堂 夏希		5.21.86		
▼三段跳				小林香奈子		5.41.66		
山岡 隆央		14.22	+1.6	▽100mH				
日浦 幹		13.68	+4.0	釜谷美翔子	予	15.84	-0.7	
田中 智章		12.99	+2.0	▽4×100mR				
▼円盤投				宮崎-金澤-				
山下 圭二	8位	29.16		藤森-中尾	4位	52.58		
俵谷 侑吾		23.71		▽走高跳				
▼ハンマー投				中尾 優里	4位	1.45		
林 真幸	8位	36.37		▽走幅跳				
若園 直樹		35.62	PB	金澤和寿美	7位	5.12	+2.1	公認最高 4m89(-0.6)
▼やり投				宮崎 伶菜	8位	4.62	+1.8	
若園 直樹	8位	46.96		古谷真莉菜		4.18	+0.8	
松下 隼人		41.84		▽やり投				
俵谷 侑吾		40.02		金澤和寿美	8位	20.18		
▽100m								

第 83 回同志社大学・京都大学対校陸上競技大会

(8/18 太陽が丘陸上競技場)

総合成績

1 位 同志社大 66 点(T 31 点 F 35 点)
2 位 京都大 37 点(T 24 点 F 13 点)

▼100m				▼4×400mR			
石田 真也	優勝	11.03	-1.7	岡部-辻-	2 位	3.22.93	
備藤 翼	4 位	11.43	-1.7	蔭山-庄司			
柏本 知晟	6 位	11.77	-1.7	▼走高跳			
▼200m				森田 悠也	4 位	1.75	PB
石田 真也	優勝	22.09	-1.4	扇澤 剛志	5 位	1.75	PB
山木田 雅	3 位	22.66	-1.4	▼棒高跳			
備藤 翼	6 位	22.95	-1.4	岡田 洋	3 位	4.00	
▼400m				大沼 慶寿	5 位	3.60	
辻 智彦	3 位	49.58		田中 智章	6 位	2.80	PB
庄司 真	4 位	49.74		▼走幅跳			
岡部 龍樹	6 位	51.91		石田 真也	優勝	6.80	+0.3
▼800m				山岡 隆央	3 位	6.75	+2.7
櫻井 大介	優勝	1.55.60		日浦 幹		6.31	+0.1
中井 一宏	3 位	1.56.74		▼三段跳			
市川 和也	5 位	1.58.26		山岡 隆央	優勝	13.90	+1.5
▼1500m				日浦 幹	4 位	13.36	-0.4
櫻井 大介	優勝	3.59.80		松下 隼人		13.05	+1.3
平井健太郎	2 位	4.00.20		▼砲丸投			
岡野 颯斗	3 位	4.04.29	PB	山本 裕太	3 位	11.01	
▼5000m				戸川 洋一	4 位	9.95	
平井健太郎	優勝	14.54.38		山下 圭二	6 位	8.57	
稲垣 達也	5 位	15.47.37	PB	▼円盤投			
新田 一樹	6 位	16.04.10		山下 圭二	4 位	31.28	
▼110mH				戸川 洋一	5 位	26.82	
戸川 洋一	3 位	15.06	±0.0	松下 隼人	6 位	22.48	
西田 光治	5 位	15.96	±0.0	▼ハンマー投			
佐藤 優斗	6 位	16.24	±0.0	林 真幸	優勝	35.54	
▼400mH				若園 直樹	3 位	32.43	
蔭山 凌	3 位	53.69		山本 裕太		29.53	
佐藤 優斗	4 位	55.44		▼やり投			
戸川 洋一		DQ		山本 裕太	4 位	51.82	
▼4×100mR				若園 直樹	5 位	46.41	
鈴木-佐藤-				山下 圭二	6 位	37.76	
備藤-石田		DQ					

個人戦・記録会などの結果

(2013年8月9日～2013年9月8日)

平成25年度第2回学連競技会(於長居第二)(8月9, 10日)

▼100m

水上 裕介	10.89	+1.4	PB
山田 諒	11.70	-1.6	
神野 洋介	11.86	-3.5	
森田 悠也	12.06	-1.4	
栗田 京典	12.11	+1.4	

▼200m

水上 裕介	22.10	-2.4	
柏本 知晟	22.93	+0.5	
鈴木 將太	23.47	-2.0	

▼400m

市川 和也	51.58		PB
-------	-------	--	----

▼800m

宿利 隆司	1.59.17		
松田 優拓	2.02.21		

▼1500m

不破 佑太	4.16.81		
-------	---------	--	--

▼400mH

不破 佑太	63.97		
-------	-------	--	--

▼走幅跳

俵谷 侑吾	6.02	-1.1	
神野 洋介	5.70	+2.1	

▼三段跳

俵谷 侑吾	12.91	+0.6	
-------	-------	------	--

平成25年度国民体育大会選手選考会
(於鴻ノ池)(8月10日)

▼100m

眞武 俊輔	予	10.99	±0.0
眞武 俊輔	5位	11.08	-0.6

平成25年度県民スポーツ祭陸上競技の部
(於福井県営陸上競技場)(8月10, 11日)

▼100m

塚原 和明	3位	11.11	+0.6
-------	----	-------	------

▼200m

塚原 和明	4位	22.59	-3.1
-------	----	-------	------

生駒市トラックゲームズ

(於 櫃原公苑陸上競技場) (8月13日)

▼100m

神野 洋介	I	11.81	-1.9
鈴木 將太		11.85	-1.9
鈴木 將太	II	11.70	-0.8
神野 洋介		11.86	-0.8

▼200m

鈴木 將太		23.90	+1.2
-------	--	-------	------

平成25年度大阪府民体育大会陸上競技の部
兼第68回国民体育大会大阪府代表選手
最終選考会(於長居第二)(8月18日)

▼100m

牧川 真央	予	10.89	-0.7
牧川 真央	6位	10.88	+0.1

▽800m

岩橋 優	2位	2.14.86	
------	----	---------	--

第57回北陸陸上競技選手権大会
(於新潟市営競技場)(8月24, 25日)

▼100m

水上 裕介	予	11.14	-3.1
水上 裕介	準	10.96	+1.2

▼200m

水上 裕介	予	22.06	+3.6
水上 裕介	準	21.80	+2.8
水上 裕介	5位	22.17	+1.0

第30回びわスポ記録会
(於びわこスポーツ成蹊大)(8月25日)

▼1500m

平井 幹		4.07.79	PB
神埜 勝		4.15.93	

第3回奈良市記録会(於鴻ノ池)(8月27日)

▼100m

水上 裕介	I	11.05	+0.2
塚原 和明		11.25	+1.0
神谷 諒介		11.49	+1.1
山崎 英治		11.62	+0.8

水上 裕介	II	11.02	+2.2	
塚原 和明		11.22	+2.1	
神谷 諒介		11.42	±0.0	
山崎 英治		11.53	+2.2	
▼200m				
水上 裕介		22.04	+1.5	
塚原 和明		22.46	+3.6	
神谷 諒介		23.37	+1.0	
▼400m				
山崎 英治		52.04		
天皇賜盃第82回日本学生陸上競技対校選手権大会(於国立競技場)(9月6, 7, 8日)				
▼100m				
石田 真也	予	10.89	+1.1	
▼200m				
牧川 真央	予	21.95	+0.8	
▼800m				
櫻井 大介	予	1.52.92		
▼5000m				
平井健太郎	決	14.36.34		
▼10000m				
平井健太郎	決	29.22.58		PB

▼4×100mR				
水上-石田-牧	予	41.18		
川-塚原				
▽1500m				
岩橋 優	予	4.34.55		
▽3000mSC				
岩橋 優	予	11.19.05		
第81回近畿陸上競技選手権大会兼				
第98回日本陸上競技選手権大会近畿地区予選				
(於長居第2)(9月7, 8日)				
▼3000mSC				
不破 佑太	4位	9.24.06		PB
久好 哲郎		9.48.17		
▼十種競技				
戸川 洋一	決	5265		
11.34(-0.8)-6m13-10m30-1m70-50.92-				
15.46(-0.1)-27m26-NM-32m03-5.09.03				
神野 洋介		DNF		
11.87(-0.8)-5m50-9m89-1m60-53.76-				
18.10(0.3)-28m25-2m80-38m91-DNF				
▽棒高跳				
金澤和寿美	決	3.00		



蒼穹ニュース 平成25年度 第5号

平成25年9月29日 発行

発行所：京都大学体育会陸上競技部

編集者：依谷侑吾・梶原諒一・岡野椋介（副務）

特別協力：樋口裕磨・山口昌太（学連員）

長崎裕貴（記録係）・岡田洋（HP 係）

写真担当：山田健太郎・豊本竜希・阿部健一

陸上競技部 HP <http://www.kusu.kyoto-u.ac.jp/~athletic/index.html>

ミラーサイト <http://www.geocities.co.jp/Athlete-Samos/2360/>

陸上競技部記録 HP <http://www.kusu.kyoto-u.ac.jp/~athletic/kiroku/index.html>

関西学連 HP <http://gold.jaic.org/jaic/icaak/index.htm>

メールアドレス kajihara530@gmail.com (梶原)